



Secure IP Solution

# SIS システム初期設定/運用マニュアル

---

(SIS クライアントマネージャ Mac 版設定編)

Copyright(C) 2002-2004 ROOT Inc. All Rights Reserved.  
Copyright(C) 2004- SPRITE, Inc. All Rights Reserved.

# 目次

<b>1. はじめに</b> .....	<b>1</b>
1.1. このマニュアルについて.....	1
1.2. SIS クライアントのソフトウェア構成.....	1
<b>2. インストール/SIS システムへの接続</b> .....	<b>1</b>
2.1. インストール時の注意点.....	1
2.2. SIS クライアントパッケージのインストール.....	2
2.3. SIS サービスでの接続.....	8
<b>3. SIS クライアントパッケージのアンインストール</b> .....	<b>12</b>
<b>4. 「SIS Client 環境設定」パネル</b> .....	<b>14</b>
4.1. [切断][接続]ボタン.....	15
4.2. 「起動」タブ画面.....	16
4.3. 「接続」タブ画面.....	17
4.4. 「情報」タブ画面.....	18
4.5. 「SIS Client について」タブ画面.....	19
<b>5. メニューバー</b> .....	<b>20</b>
5.1. SIS の接続状態表示.....	20
5.2. SIS の設定変更.....	21

## **本書の表記について**

本書に記載されている IP アドレス、ドメイン名、URL などは設定例です。実際に設定する場合は、必ず設定する環境にあったものをお使いください。

## **商標について**

Apple、Mac、Macintosh は米国 Apple Computer Inc.の登録商標です。AirMac は米国およびその他の国で登録された Apple Computer Inc.の商標です  
他の会社名、製品名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。  
なお、本書では (TM)、(R) および (C) マークは省略しています。

# 1. はじめに

---

## 1.1. このマニュアルについて

本マニュアルでは、SIS クライアントマネージャ Mac 版のインストールおよび設定方法について記述します。

本マニュアルを参照するにあたり、下記の事が行えることを前提としています。

- ・ Mac OS X に関する基本操作が行えること

## 1.2. SIS クライアントのソフトウェア構成

SIS クライアントマネージャ Mac 版は、Mac OS X 10.2 から 10.3.9 の環境で動作します。

SISクライアントはアプリケーションソフトウェアであるSISクライアントパッケージと、SISシステムへ接続を行うためのキーに該当するSISクライアントプロファイルから構成されています。SISクライアントプロファイルはSISシステム管理者から提供されるファイルです。SISサービスを用いて接続を行うためには、SISクライアントマネージャにプロファイルを読み込ませます。

また、SIS クライアントマネージャをシステムからアンインストールするためには専用のアンインストーラが必要となります。

# 2. インストール / SIS システムへの接続

---

## 2.1. インストール時の注意点

- ・インストールには、管理者権限のアカウント名とパスワードが必要になります。
- ・インストールを途中で中断した場合、何らかの問題が発生した場合は、一度アンインストールしてから再インストールしてください。
- ・一部表示されない画面がある場合がありますが、その場合は読み飛ばして進めてください。
- ・SIS 接続するためには、接続先のネットワークの SIS 管理者が発行する「プロファイル」のデータファイルが必要です。プロファイルのデータはSIS接続している間、継続的に認証に用いられます。SIS接続している最中に、プロファイルを削除したり、プロファイルの入ったドライブをはずしたりした場合、SIS 接続は切断されます。
- ・ご利用になる有線 / 無線 LAN カードの IP アドレスは自動取得 (DHCP) に設定してください。固定で IP アドレスを設定した場合、SIS システムに接続できないことがあります。また無線 LAN カードをご利用の場合は SSID (Service Set ID) など無線接続に必要な設定をあらかじめ行ってください。

## 2.2. SIS クライアントパッケージのインストール

2.2.1.1. 「クライアントマネージャ」用 CD-ROM 中の[mac]フォルダ中にある、[SIS Client\_1.1.0.0.dmg] ファイルを開いてできるボリューム[SIS\_Client\_1.1.0.0]の中の[SIS Client.pkg]アイコンをダブルクリックしてインストーラを起動してください。



2.2.1.2. 「ようこそ SIS Client インストールへ」の画面が出ます。

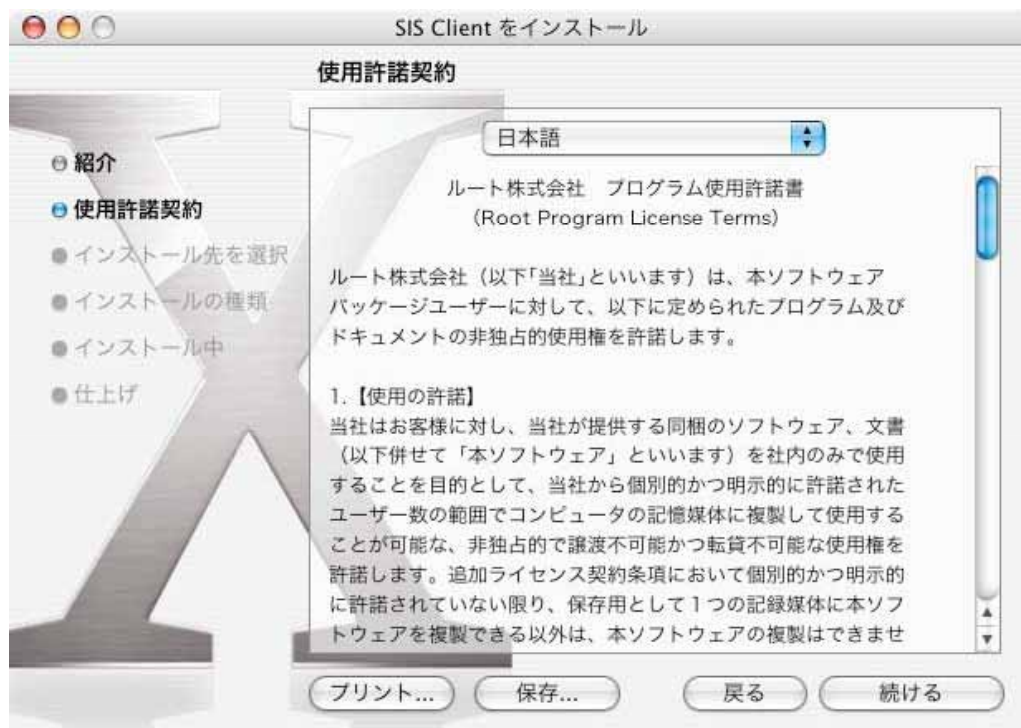
[続ける]をクリックしてください。



### 2.2.1.3. 「使用許諾契約」の画面が出ます。

「使用許諾契約」の内容を良くお読みください。

[続ける]をクリックしてください。



### 2.2.1.4. 使用許諾契約に同意される場合は[同意します]をクリックしてください。

ソフトウェアのインストールを続けるには、使用許諾契約に同意する必要があります。

続ける場合は、“同意します”を選択し、インストールをキャンセルするには、“同意しません”をクリックしてください。

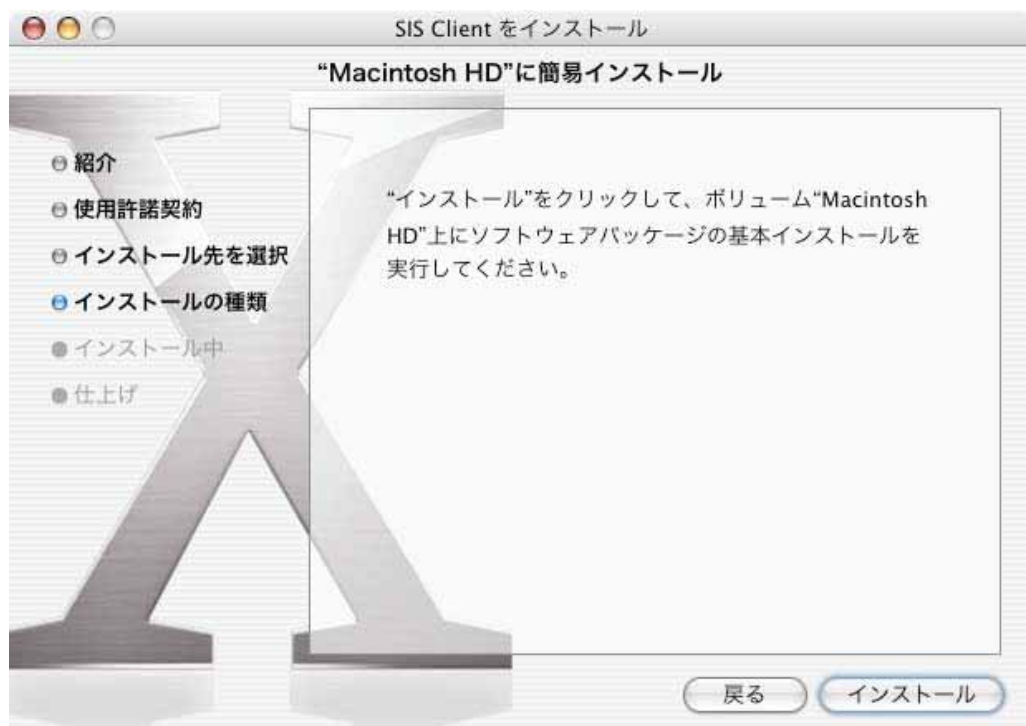
同意しません

同意します

2.2.1.5. SIS Client のインストールをするボリューム選択画面が出ます。インストールするボリュームを選択して、[続ける]をクリックしてください。



2.2.1.6. [インストール]をクリックしてください。

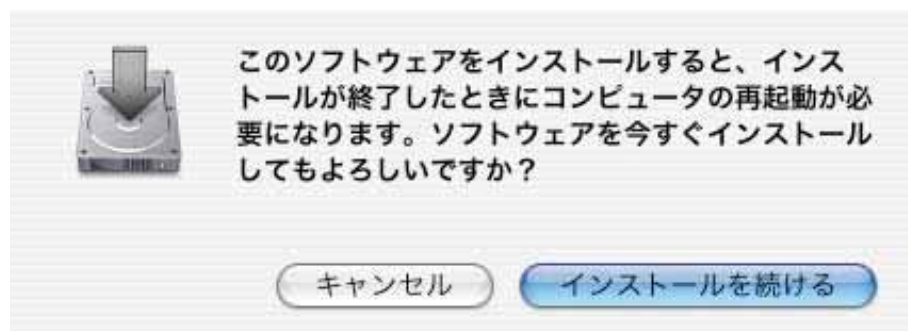




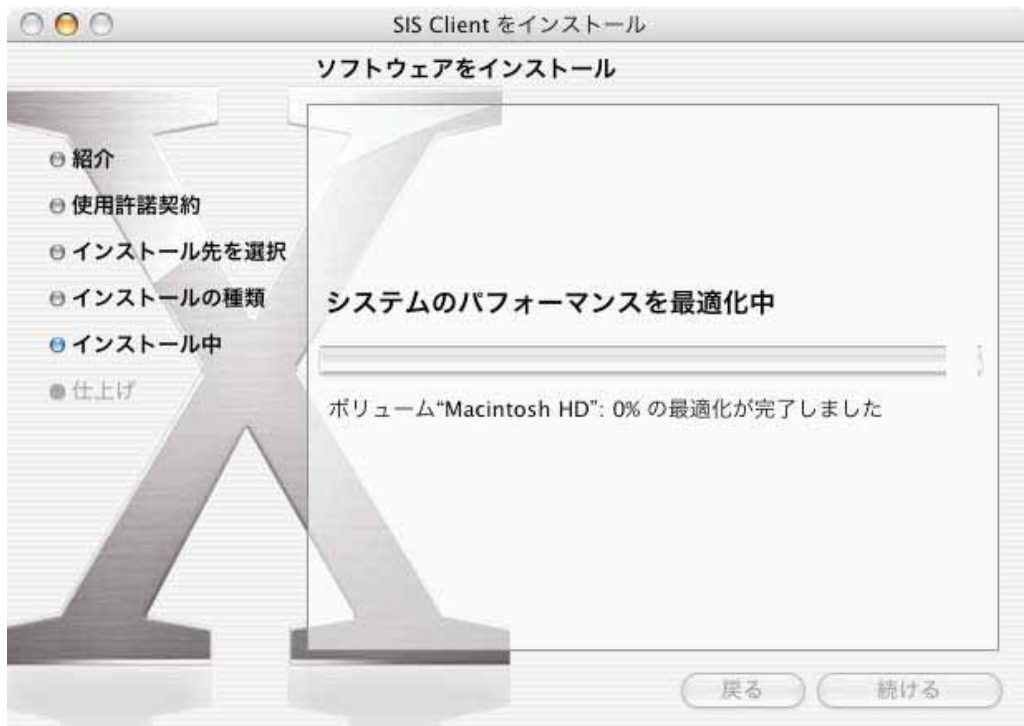
2.2.1.7. パスワード入力画面が出ます。管理者アカウント名とパスワードを入力し、[OK]をクリックしてください。



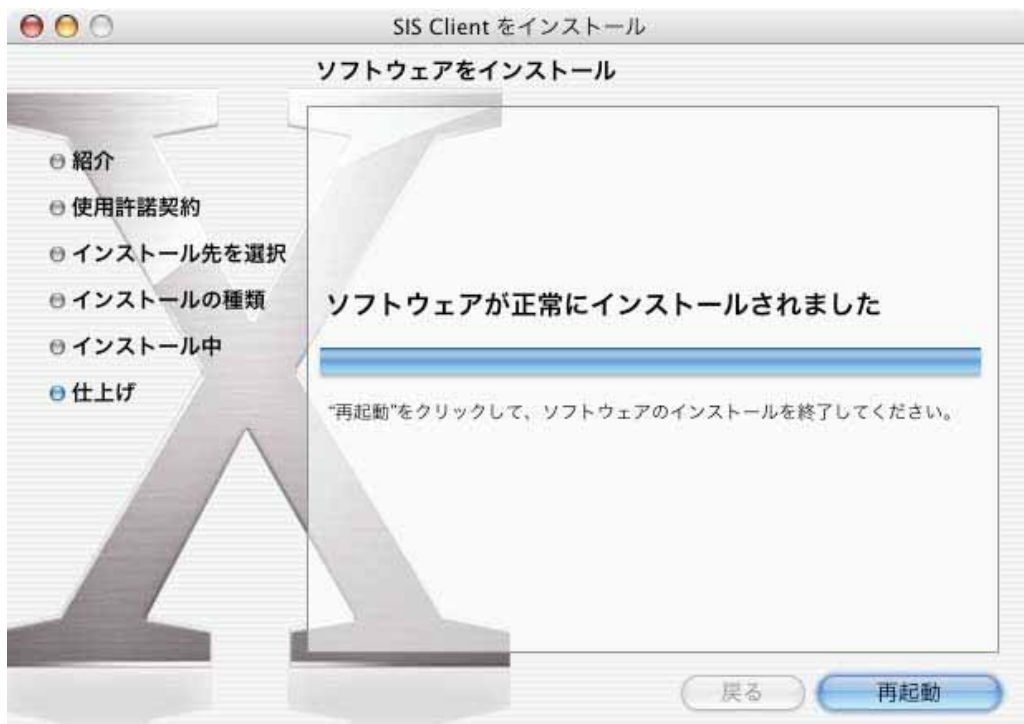
2.2.1.8. 本インストール作業の終了時に再起動が必要であることを知らせるダイアログ画面が出ます。本インストール作業以外に、他のソフトウェアを起動している場合は、作業中のファイルを保存するなどして全て終了させてください。インストール準備ができれば、[インストールを続ける]をクリックしてください。



2.2.1.9. インストールが開始されます。インストール終了画面が出るまでしばらくお待ちください。



2.2.1.10. 正常にインストールが終了すると、次の画面が出ます。[再起動]をクリックしてシステムを再起動してください。



2.2.1.11. 正常にインストールされた場合、システム環境設定を開くと表示されるウィンドウ画面内の「その他」の欄に、[SIS Client]アイコンがあります。この[SIS Client]アイコンをダブルクリックして現れる SIS 環境設定パネルで SIS の設定をすることができます。



## 2.3. SIS サービスでの接続

2.3.1.1. インストール直後、システム環境設定パネルにて[SIS Client]をダブルクリックして SIS 環境設定パネルを開くと、次の図のようなウィンドウ画面が現れます。



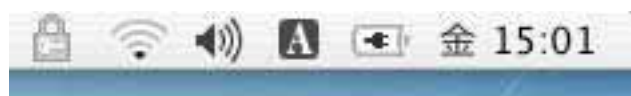
2.3.1.2. SIS 環境設定パネルの[起動]タブをクリックすると次の図のようなウィンドウ画面となります。



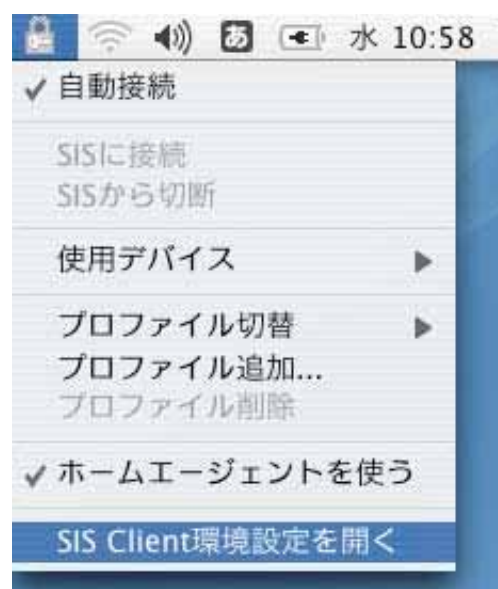
2.3.1.3. SIS 環境設定パネルの[起動]タブ画面にある[起動]ボタンを押すと、SIS が起動します。この時、[起動]タブ画面の「SIS の状態をメニューに表示」のチェックボックスに自動的に印が入ります。



また同時に、メニューバーには、薄いグレーの鍵アイコンが表示されます。



メニューバーのこの鍵アイコンは SIS 接続の状態に合わせてアイコン表示が変化します。またこのアイコンをクリックすることでプルダウンされるメニューから SIS サービスの各種設定ができます。SIS 環境設定パネルを開くには図のように[SIS Client 環境設定を開く]を選んでください。



2.3.1.4. プロファイルを設定します。SIS 環境設定パネルの[接続]タブをクリックすると次の図のようなウィンドウ画面となります。



SIS 環境設定パネル画面中のプロファイル欄の右にある[追加]ボタンを押してください。ファイル選択画面が現れますので、SIS 管理者から提供されたプロファイルを選択して[開く]ボタンを押してください。



- 2.3.1.5. SIS 環境設定パネル画面中のデバイス選択欄をクリックし、現れたポップアップメニューから使用するネットワークデバイスを選択してください。



- 2.3.1.6. プロファイルとデバイスの設定が終わると、SIS が自動的に接続されます。接続できれば、SIS 環境設定パネル画面のステータス欄に、「SIS に接続されています」と表示されます。



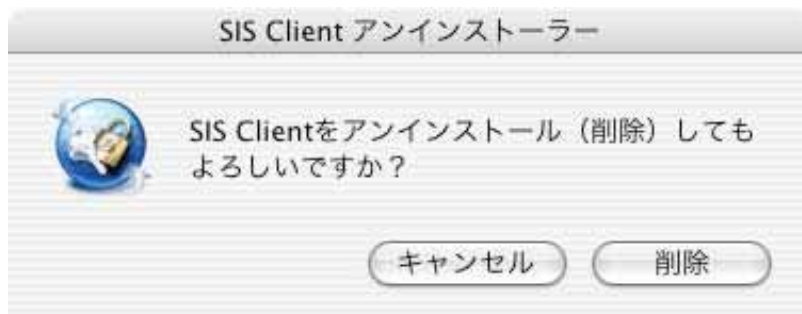
### 3. SIS クライアントパッケージのアンインストール

---

- 3.1.1. アンインストールの前に、必ずシステム環境設定の起動タブ画面で SIS 停止をしてから、アンインストールを行ってください。
- 3.1.2. セットアップに使用した「クライアントマネージャ」用 CD-ROM 中の[mac]フォルダ中の、[SIS Client\_1.1.0.0.dmg]ファイルを開いてできるボリューム[SIS\_Client\_1.1.0.0]の中の[SIS Uninstaller]をダブルクリックして、アンインストーラを起動してください。



- 3.1.3. 確認ダイアログが現れますので、[削除]をクリックしてください。





- 3.1.4. パスワード入力画面が出ます。管理者のアカウント名とパスワードを入力し、[OK]をクリックしてください。



- 3.1.5. パスワード入力後、アンインストールは直ちに完了します。アンインストールが成功したかどうかは、システム環境設定の中の「その他」の欄に「SIS Client」アイコンが無くなったことで確認できます。



## 4. 「SIS Client 環境設定」パネル

「SIS Client 環境設定」パネルの各項目について説明いたします。

「SIS Client 環境設定」パネルは、メニューバーの鍵アイコンをクリックして表示されるメニューから[SIS Client 環境設定を開く]を選択するか、システム環境設定の中の「その他」の欄に「SIS Client」アイコンをクリックすることによって開くことができます。



## 4.1. [切断][接続]ボタン

「SIS Client 環境設定」パネルの画面右下には[切断][接続]ボタンがあり、これらをクリックすることによって、SIS の接続を手動で切断したり、接続したりすることができます。



## 4.2. 「起動」タブ画面

- ・ SIS Client は、「起動」タブ画面にある[起動][停止]ボタンをクリックすることにより手動で起動、停止することができます。SIS Client を停止すると、SISシステムへ接続を行わないで、通常の無線LANへ接続することができます。この場合、メニューバーの鍵アイコンは消え、また「SIS Client 環境設定」パネルの「接続」タブ画面も操作できなくなります。
- ・ インストール直後のデフォルト設定では、[起動項目に追加する]のチェックボックスには印がはいっていません。このチェックボックスをクリックして印を入れると、次回の Mac OS X のシステムへのログイン時に、自動的に SIS Client が起動されます。このチェックボックスの印をはずしている場合は、次回のログイン時には、SIS Client は自動起動されません。
- ・ インストール直後のデフォルト設定では、[SIS の状態をメニューに表示]のチェックボックスには印がはいっていません。このチェックボックスをクリックして印を入れるとメニューバーに鍵アイコンが表示され、メニューバーから SIS の設定変更ができるようになります。このチェックボックスの印をはずすと、メニューバーの鍵アイコンは消えます。



### 4.3. 「接続」タブ画面

SIS の接続設定はこの「接続」タブ画面から行うことができます。

- ・ プロファイル 欄

[プロファイル]ステータスアイテム： クリックすると登録されたプロファイルのリストから使用するプロファイルを選択できます。

[追加]ボタン： クリックするとプロファイルを追加登録できます

[削除]ボタン： クリックすると登録されたプロファイルのリストからプロファイルを削除できます

- ・ デバイス 欄

ステータスアイテムをクリックすると使用可能なネットワークデバイスから SIS 接続するデバイスを選択することができます。また、[SIS を使わない]を選択することにより、SIS システムへ接続を行わないで、通常の LAN 接続をすることができます。

- ・ ホームエージェント チェックボックス

チェックボックスに印が入っているときにはホームエージェントを使用する設定、印がはいっていない場合には、ホームエージェントサーバを使用しない設定になっています。チェックボックスをクリックすることにより設定を変更することができます。インストール直後のデフォルト設定では、チェックボックスに印がはいっており、ホームエージェントサーバを使用する設定になっています。

- ・ 自動接続 チェックボックス

チェックボックスに印が入っているときには SIS の自動接続を行う設定、印がはいっていない場合には、SIS の自動接続を行わない設定になっています。

- ・ ステータス 欄

SIS の接続状態について表示します。



## 4.4. 「情報」タブ画面

SIS のネットワーク設定について表示します。

SIS ユーザー名:	認証に必要なユーザー名
気付アドレス:	アクセスコントローラから付与される CoA(Care-of Address)
アクセスコントローラ:	接続したアクセスコントローラの IP アドレス
ホームエージェント:	接続するホームエージェントの IP アドレス
固定 IP アドレス:	SIS を使用するときの固定 IP アドレス
サブネットマスク:	SIS を使用するときのサブネットマスク
デフォルトゲートウェイ:	SIS を使用するときのデフォルトゲートウェイ
優先 DNS:	SIS を使用するときの優先 DNS
代替 DNS:	SIS を使用するときの代替 DNS
AC グループ:	接続可能なアクセスコントローラのグループ一覧

気付アドレス、アクセスコントローラは SIS 接続されている時のみ表示されます  
それ以外の項目は使用するプロファイルの内容が反映されます。



## 4.5. 「SIS Client について」タブ画面

SIS Client の著作権、バージョン等を表示します



## 5. メニューバー

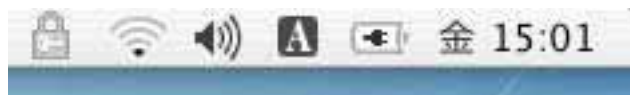
---

デフォルト設定では、SIS Client が起動している時にメニューバーに鍵アイコンが表示されます。この鍵アイコンをクリックして設定変更を行うことができます。メニューバーの鍵アイコン表示・非表示については、「SIS Client 環境設定」パネルの「起動」タブ画面で設定することができます。

### 5.1. SIS の接続状態表示

メニューバーの鍵アイコンは、SIS の接続状態によって変化します。

SIS が未接続の時、鍵アイコンは薄い色の表示です。



SIS が接続されている時、鍵アイコンは濃い色の表示になります。



プロファイルが誤っている等 SIS 接続にエラーが生じた時、鍵アイコンには、「！」マークが表示されます。



ホームエージェントでの認証に失敗したとき、鍵アイコンには、「MIP」マークが表示されます。





## 5.2. SIS の設定変更

メニューバーの鍵アイコンをクリックするとメニューが表示され、次の SIS について設定変更ができます。

- ・自動接続： この項目の前にチェックが入っている場合には、システム起動時や SIS の設定変更時に、SIS を自動接続します。この項目を選択することで、チェックのつけはずしができます。
- ・SIS に接続： SIS が切断されている時、この項目を選択することにより手動で SIS を接続できます。
- ・SIS から切断： SIS が接続されている時、この項目を選択することにより手動で SIS を切断できます。
- ・使用デバイス： SIS 接続に用いるネットワークデバイスを選択できます。また、[SIS を使わない]を選択することにより、SISシステムへ接続を行わないで、通常のLAN接続をすることができます。
- ・プロフィール切替： 登録されているプロフィールのリストから実際に使用するプロフィールを選択できます。
- ・プロフィール追加： プロフィールを新たに登録できます。
- ・プロフィール削除： 登録されているプロフィールのリストからプロフィールを削除できます。
- ・ホームエージェントを使う： この項目の前にチェックが入っている場合には、ホームエージェントサーバを使用した SIS 接続が行われます。ホームエージェントサーバを使用・不使用について、この項目を選択してチェックをつけはずしすることにより設定変更できます。
- ・SIS Client 環境設定を開く： この項目を選択すると「SIS Client 環境設定」パネルを開くことができます。

